



## 未来につながる成長

校長 小林 理人

卒業式で満開を迎えたソメイヨシノに代わり、正門から校舎へと続く桜並木は、山桜や八重桜など個性のある遅咲きの桜が咲きそろいました。今年の入学式・始業式も二小の桜が、希望に胸を膨らませた子供たちを迎えました。何があっても変わらない国立二小の春の風物詩です。

二小には様々な種類の桜があり、それぞれの個性を活かし、二小の春を演出します。同じ八重桜でも「普賢象」は大きな花を付けます。今は薄い紅色の花も散り際になると綺麗な赤色に変わります。「関山」は代表的な八重桜です。お祝いの席に出される桜茶は淡いピンクの「関山」の花びらを活かしたものです。そして、入学・進級した子供たちも、一人一人がきらりと光る個性を持ち、未知の可能性を秘めています。一人一人の大きな夢につながる個性や可能性を育てる一年が今日から始まります。

今日の始業式、入学式は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、例年とは方法を変更して実施しました。これまで経験したことのない状況の中で、保護者の皆様にはご心配をおかけしました。また、保護者の皆様のご理解とご協力により、このような状況の中で、始業式や入学式を無事、実施することができたことに深く感謝申し上げます。

令和2年度は、国立二小にとって特別な年です。節目となる70周年記念式典が11月に予定されています。また、校舎の建て替えを来年度に控え、慣れ親しんだこの学び舎で学び合う最後の1年間になります。国立二小の歴史的にも意味のある未来につながる1年間を、校長として迎えた使命をしっかりと受け止め、子供たちや教職員、そして、保護者の方や地域の皆様と共に学校づくりを進めていきます。

私たちが今直面している問題は、これまでに経験したことのない大きな危機であることは間違いありません。この事態が収束し、感染拡大の心配がなくなるまでの間、例年とは異なる対応が続くことが予想されます。未来を担う子供たちの生命を第一に考え、国立二小の強い結束と、これまで蓄えた大きな力を生かし、学校としてできる最善を尽くしてまいります。そして、みんなの力でこの危機を乗り越えた時に、未来につながる大きな成長があると信じています。

### 4月のテーマは「希望」

1年間のスタートである4月は、1年間のめあてや活動の見通しをもち、1年間の**希望**をもつことを大切にします。今年は、臨時休業となり、始業式と限られた登校日以外は家庭での学習や生活が中心となります。

そこで、限られた登校日には1週間のめあてをもち、それを意識して生活をしたり、みんなで過ごす楽しさ十分に味わうことができない経験をこれからの学校生活に生かそうとしたりすることで、1年間の飛躍や成長のエネルギーとなる**「希望」**がもてるよう指導します。

## 令和2年度 教育目標

私たちは、一人一人の子供たちのよさや可能性を生かし、他者と協働しながら豊かな人生を切り拓く資質・能力を育てるために以下の学校教育目標を掲げ、「知」「徳」「体」の調和のとれた教育を目指します。

<b>体</b>	<b>つよく</b>	<b>健康でたくましい子</b>	<b>目標をもってやりぬく子</b>	<b>令和2年度 重点目標</b>
<b>徳</b>	あたたかく	仲間と共に成長する子	全ての命を大切にする子	
<b>知</b>	かしこく	意欲的に学ぶ子	よく考え表現する子	

本校では、未来を拓き、未来に生きるために必要な力を身に付ける教育活動の充実を目指し、重点となる目標を決め、指導の焦点化を図っています。

昨年度までの3年間は、「かしこく」を重点目標とし、国語科を中心に書く力を育てる指導を取り組みました。その結果、自分の考えを書いたり、話したりすることへの意欲が高まり、学習や生活への主体性が発揮される場面が多くなりました。

3年間が経過し、成果も見られるようになったことから、今年度から重点目標を「**つよく 健康でたくましい子 目標をもってやりぬく子**」とし、指導の焦点化を図ります。

## 私たちが目指す学校

### つづく つながる 夢を育てる学び舎

全ての子供のよさ・可能性を伸ばし、自己肯定感を育てる学校(夢を育てる学校)

国立二小の環境や伝統を、みんなで守り育てる学校(つづく・つながる学校)

学校づくりに主体的にかかわる力と豊かな人間性を育む学校(子供が主役の学校)

国立二小では、生きる目標や、未来を切り拓くエネルギーとなる「夢」を育てることを大切にしています。そのために、地域とともに守り育てた豊かな環境やよき伝統を教育活動に生かし、一人一人の「夢」につながる「よさ」「可能性」を伸ばすことや、「自己肯定感」を育てることを積極的に行います。

また、地域の方や、保護者の皆様との人のつながり、活動のつながりを活かした「チーム学校」として、国立二小の豊かな環境やよき伝統を未来につなげていきます。

そして、よりよい学校や地域づくりのために、子供たちが主体的にかかわる「子供が主役の学校」として、未来を切り拓く力や共生社会を創る豊かな心を育てます。

# 4月の生活指導

## きまりよい生活をしよう（臨時休業の生活）

子供たちが、今起きていることを正しく理解するとともに、自分の命、大切な人の命を守るためにすべきことを考え、行動して、安全で楽しい生活が送れるようにします。

### 4つの「ない」を意識して生活します

- うつらない** ○3つの感染予防を行い、ウイルスに感染しない  
「感染源を絶つ」 「感染経路を絶つ」 「抵抗力を高める」
- うつさない** ○感染が広がる3つの条件を避け、ウイルスを広げない  
「換気の悪い密閉空間」 「多くの人が密集」 「近距離での会話や発声」
- きずつけない** ○ウイルスについて正しく理解し、人の心を傷つけない
- むりをしない** ○自分ができることをしっかりとし 体や心に負担をかけない

### 1 一人一人の健康管理

- 毎朝、健康観察表を使って検温及び風邪症状等の確認をしましょう。
- 発熱や風邪症状がある場合は外出を控えましょう。
- 抵抗力を高めるために十分な睡眠を取り、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけましょう。



### 2 きまりよい生活

- 臨時休業中は、学校の課題や適度な運動、お手伝いなど、計画や約束に従ってきまりよい生活を心がけましょう。体調が悪い時には無理をせず、十分に休養しましょう。

### 3 登校日 4月7日(火) 14日(火) 21日(火) 28日(火)

- 臨時休業中、きまりよい生活を送ることができるよう、健康観察や学習状況の確認、課題の提示等のために登校日を設定します。登校しなくても欠席扱いはしません。
- 登校日には、健康観察表を担任に提出し、担任が健康の状態を確認します。
- 次の場合には登校できません。登校しない場合には欠席票又は電話で連絡してください。
  - ・児童、その家族に感染や感染の可能性がある場合
  - ・児童に感染が疑われる風邪症状等がある場合
  - ・感染により重症化するリスクが高いなど、登校することに心配がある場合
  - ・海外から帰国など自宅待機となった場合
- 登校中の安全を考え、マスクを着用して集団登校を行います。  
下校時刻は、1・2年生 10時30分、3・4年生 10時40分 5・6年生 10時50分を予定しています。1年生はコース別集団下校を行います。

### 4 正しい理解に基づく行動

- 感染者や感染の可能性のある人の心を傷つける行為は決して行わないよう、正しい知識や情報を基に、発達段階に応じて、偏見や差別が生じないように指導します。



### 5 学校行事等

- 5月以降に延期をして実施する行事（学校再開時の状況によって中止になることもあります）  
保護者会 発育測定 諸健診 二松ウィーク・個人面談 地区班集会
- 実施方法を変えて延期するか、中止にするかを検討する行事  
離任式 1年生を迎える会 はたらく消防写生会（2年）
- 中止となる行事 学校公開（4月） 音楽鑑賞教室（5年）

4月7日の持ち物（2～6年） 筆記用具 連絡帳 防災頭巾 雑巾（2枚）※無記名

児童カード 緊急連絡カード 保健調査票 メール配信システム登録用紙 ※1年生は、学年だよりをご覧ください

**重要** 学習に関する情報等を掲載予定のため、ホームページが閲覧できない方は副校長までご連絡ください。